



多肥小だより

しあわせ

1月の月目標

身だしなみを整え、
みんなで気持ちよく
過ごせる学校にしよう

3学期のスタートです。そして、新しい1年のスタートでもあります。4月、9月にも取り組んだ「身だしなみ」に関する目標に、今学期も取り組みます。身だしなみを整えることで、年のはじめ、心を整え、気持ちの良い学校生活がスタートできるよう、声を掛けていきたいと思えます。

短い3学期ですが、学校全体で身だしなみを整え、学習環境も整えることで、一年間のまとめや、次年度の準備がしっかりできるようにしていきたいと思えます。



シビックプライド

高松市の教育目標の一つに「高松で育ち、高松で学び、高松で暮らしてよかったと思える教育」があります。地域と連携した学習の中で、児童生徒にシビックプライドを育てることの重要性が挙げられています。シビックプライドとは、「郷土愛」と少し異なり、自分の住んでいる地域を大切に考え、よりよい地域にするために自ら関わるという当事者意識に基づく自負心を意味します。地域を育むために主体的に地域づくりに参画するということです。

本校でも、「まちづくりに参画するシビックプライドの醸成」を学校教育の重点項目に位置づけ、総合的な学習の時間「しあわせ学習」を核に、児童にシビックプライドを育てようとしています。様々な体験等を通して自分の生活する地域について知り、そのよさや課題を見出して発信し、地域の形成者の一人として主体的に町づくりにかかわっていかうとする態度を育てたいと考えます。そうすることで、愛着や共感をもって多肥のまちを見つめることができ、それがまちづくりへのさらなる参加意欲へとつながります。

6年生は、国語科の説明文「町の幸福論ーコミュニティデザインを考えるー」を読み、その内容から考えを深め、「自分たちの多肥の町をこんな町にしたい。そのためにはこのような取組を行いたい。」と考える学習を行いました。考えるだけでなく、それを「まちづくりプレゼン」の形にまとめ、企画、提案しました。ある学級では、「私たちの町づくりプランを聞いてください。」と、コミュニティセンターのセンター長さんを招き、提案発表を行いました。住民の横のつながりをつくるためのイベントや遊び場創出、SDG'Sの取組など、「こんなことをぜひしたい」といった、ユニークな様々な提案がなされました。聞いていてとても楽しかったです。その一つ一つが単なる思いつきでなく、多肥の町の現状から課題を捉え、他県他都市の同じような取組を応用するなど、理論立てた発表で、聞き応えがありました。センター長さんもうなずき、メモしながら熱心に聞いてくださっていました。地域の「出水」を取りあげた児童は、発表だけでなく、既に何回か出水の掃除を自主的に行ったそう、シビックプライドの育ちをたのもしく感じました。

● 町に関わり、町を知り、町をよくしていこうとする「子どもが主役」の学習活動によって、多くの地域の方に見守られていることを実感し、シビックプライドと同時に自信や自己有用感が育ちます。私たち大人もまた、自分の町を見つめ、よりよい町づくりに力を生かす、このシビックプライドを大切にしていきたいと思えます。

【お礼】 残暑厳しい9月より始まった2学期がまもなく終わります。保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動にご協力を賜り、深く感謝しております。お子さま、ご家族ともども健康、安全に留意され、有意義な冬休みとなることを願っております。どうぞよいお年をお迎えください。
(大熊 裕樹)

3年ぶりに開催 たひまるまつり

3年ぶりに「たひまるまつり」を開催しました。「たひまるまつり」は、コロナ前に実施していた児童会活動です。各学級が自分たちの力で催し物を企画・運営し、全校生がペアで教室を回り、楽しく活動する時間を共有することで、児童の仲を深め、集団への所属感を高めるものです。上学年の児童は下学年の希望に寄り添いながら、一緒にゲームを楽しむ姿が見られ、心が温かくなりました。子ども自らが企画し、運営する、このような行事を行うことで、主体性を高め、楽しく潤いのある学校づくりを行っていきます。

～多肥っ子クラブ		1月開催日～
* 英語教室	1年生	1/ 17日(水)・・・14時30分～15時30分
	2年生	1/ 15日(月)・・・14時45分～15時45分
	3、4年生	1/ 17日(水)・・・15時30分～16時30分
	5、6年生	1/ 15日(月)・・・15時45分～16時45分
	* 宿題教室	1/ 16、23、30日(火)・・・14時45分～16時30分

問い合わせ先 多肥コミュニティセンター 889-4956